

(ご案内)

公益社団法人 土木学会技術推進機構
アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会
成果報告会

趣旨；公益社団法人土木学会技術推進機構アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会では、持続可能なアセットマネジメントシステムの体制構築を推進するためのモデル事業を平成 27 年度から推進しています。本事業は、地方公共団体が管理するインフラ施設の維持管理・更新等の長期的なマネジメントシステムを確立するため、施設管理者である地方公共団体がその体制及び能力を考慮しつつ、地域の実情等に応じて適切な体制を構築できるよう、当該地方公共団体が抱える課題を明確にし、課題解決策を検討するとともに、その実践を推進するために専門的知見の提供等の支援を行うものです。このたび、その最終成果報告会を下記の通り実施しますので、ご関心のある方は、奮ってご参加ください。

なお本事業は、内閣府が実施する戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術 (PD：藤野陽三)」の研究テーマのひとつである「道路インフラマネジメントサイクルの展開と国内外への実装を目指した統括的研究 (代表；石田哲也)」の中で実施しています。

日時；平成 31 年 3 月 8 日(金)13 時～17 時 30 分

場所；東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホール

プログラム；

司会；岩波光保

12:00 受付開始

13:00 開会の辞……………小澤一雅

13:15 アセットマネジメント実装に関する研究紹介 (各 15 分)

(a) 東京都特別区の橋梁維持管理マネジメントの課題とその克服に向けた取り組み……………

千々和伸浩(東京工業大学)

(b) 柏市水道部アセットマネジメントの実装支援と中長期経営分析……………堀田昌英(東京大学)

(c) 市町村レベルにおける橋梁維持管理の実態に関するマクロ分析……………岡本直久(筑波大学)

(d) 自治体における道路維持管理業務の支援の試み……………堤 盛人(筑波大学)

14:30 各モデル事業の事例紹介(1)

(a) 新潟市……………澤田健五(新潟市)・丸山 明(㈱アイ・エス・エス)

(b) 町田市……………砂坂卓哉(町田市)・海老名康代(㈱テックエンジニアリング)

15:30 休憩(15 分)

15:45 各モデル事業の事例紹介(2)

(c) 桑名市……………加藤和広(桑名市)・稲塚裕右(大日本コンサルタント)

(d) 富士市……………牛苧敦司(富士市)・山本浩貴(八千代エンジニアリング)

16:45 全体討議……………高木千太郎

17:30 閉会の辞……………堀田昌英

参加費；無料

定員；200 名程度

申し込み；(公社) 土木学会本部主催行事の参加申込ページよりお申込みください。

(<http://jsce.or.jp/event/active/information.asp>)

主催；(公社) 土木学会技術推進機構 アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会

協力；インフラメンテナンス国民会議

担当；土木学会技術推進機構 (田中 博) Tel.03-3355-3559 [e-mail. h-tanaka@jsce.or.jp](mailto:h-tanaka@jsce.or.jp)

東京大学・情報学環・福武ホール案内図



最寄り駅からの所要時間

都営大江戸線	本郷三丁目駅	徒歩 7 分
東京メトロ丸ノ内線	本郷三丁目駅	徒歩 8 分
東京メトロ千代田線	湯島駅	徒歩 20 分
東京メトロ南北線	東大前駅	徒歩 10 分